

関数 $y = ax^2$ (1)

関数 $y = ax^2$

y が x の関数で、 $y = ax^2$ (a は比例定数) と表せるとき、 y は x の2乗に比例するという。

関数 $y = ax^2$ では、 x の値が2倍、3倍になると、 y の値は4倍、9倍になる。

例) $y = 2x^2$ の x, x^2, y の関係の表

x	...	1	1の2倍 2	3倍 3	4倍 4	5倍 5	...
x^2	...	1	4	9	16	25	...
y	...	2	2の4倍 8	9倍 18	16倍 32	25倍 50	...

y の値はつねに x^2 の値の2倍であり、したがって y は x^2 に比例している。

【1】関数 $y = 5x^2$ について、 x と y の関係をまとめると右の表のようになった。次の問いに答えなさい。

x	1	2	3	4	5
y	5	①	45	80	②

(1) 表の空らん ①, ② に当てはまる数を求めなさい。

① $y = 5x^2$ に $x = 2$ を代入すると、 $y = 5 \times 2^2 = 20$

② $y = 5x^2$ に $x = 5$ を代入すると、 $y = 5 \times 5^2 = 125$

答え ① 20 ② 125

(2) x の値が4倍になると、 y の値は何倍になるか答えなさい。

関数 $y = ax^2$ では、 x の値が n 倍になると、 y の値は n^2 倍になる。

答え 16倍

【2】次の①～⑤のそれぞれについて、 y を x の式で表しなさい。また、 y が x の2乗に比例するものをすべて選び、記号で答えなさい。

① 半径 x cm の円の円周の長さ y cm

式 $y = 2\pi x$

② 1辺が x cm の正方形の面積 y cm²

式 $y = x^2$

③ 底辺 10 cm, 高さ x cm の三角形の面積 y cm²

式 $y = 5x$

④ 1辺が x cm の立方体の体積 y cm³

式 $y = x^3$

⑤ 半径 x cm の円の面積 y cm²

式 $y = \pi x^2$

答え ②, ⑤



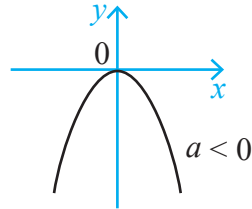
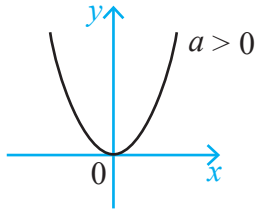
関数 $y = ax^2$ (2)

関数 $y = ax^2$ のグラフの特徴

- ・関数 $y = ax^2$ のグラフは、原点を頂点とする y 軸について対称な放物線となる。
- ・比例定数 a の値によって開く向きが変わる。

① $a > 0$ のとき、上に開いた放物線

② $a < 0$ のとき、下に開いた放物線



- ・ a の絶対値が大きいほど、グラフの開き方は小さくなる。

関数 $y = ax^2$ のグラフの書き方

グラフを書くときには、通る点をとってから、なめらかな線で結ぶ。

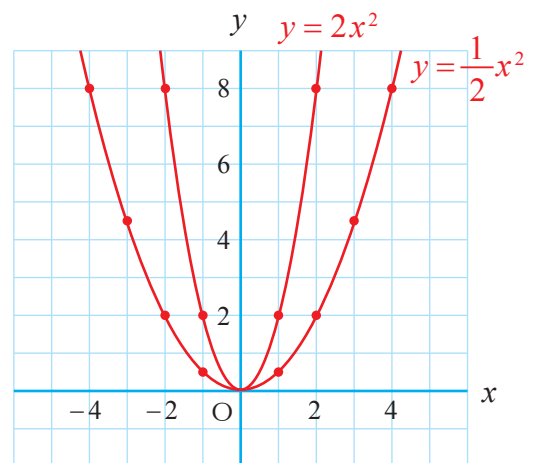
【1】関数 $y = 2x^2$, $y = \frac{1}{2}x^2$ について、次の問いに答えなさい。

(1) 下の表を完成させなさい。

x	1	2	3	4	5
$2x^2$	2	8	18	32	50
$\frac{1}{2}x^2$	$\frac{1}{2}$	2	$\frac{9}{2}$	8	$\frac{25}{2}$

(2) (1) でつくった表をもとに、右の図に

関数 $y = 2x^2$, $y = \frac{1}{2}x^2$ のグラフをかきなさい。



【2】 y は x の2乗に比例し、 $x = 3$ のとき $y = 18$ である。次の問いに答えなさい。

(1) y を x の式で表しなさい。

y は x の2乗に比例するから $y = ax^2$ と表せる。

この式に x, y の値を代入すると、 $18 = a \times 3^2$

$a = 2$ したがって、 $y = 2x^2$

(2) $x = 5$ のときの y の値を求めなさい。

$y = 2x^2$ に $x = 5$ を代入すると、

$y = 2 \times 5^2 = 50$

答え $y = 2x^2$

答え $y = 50$

【3】(1)～(3) に当てはまる関数を①～④の中からすべて記号で答えなさい。

- ① $y = 3x^2$ ② $y = -2x^2$ ③ $y = \frac{1}{2}x^2$ ④ $y = -\frac{3}{2}x^2$

(1) グラフが上に開いた放物線になる。(① , ③)

(2) グラフが関数 $y = 2x^2$ のグラフと x 軸について対称になる。(②)

(3) グラフの開き方が最も大きい。(③) 定数 a の絶対値が小さいほど、
グラフの開き方は大きくなる。

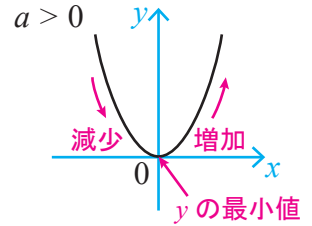


関数 $y = ax^2$ (3)

値の増減

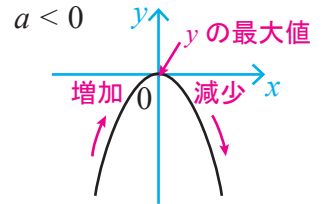
関数 $y = ax^2$ において $a > 0$ のとき、次のことがいえる。

x の値が増加するとき、 $x < 0$ の範囲では、 y の値は**減少**し、
 $x > 0$ の範囲では、 y の値は**増加**する。
 $x = 0$ のとき、 y は**最小値 0** をとる。



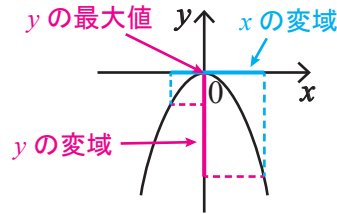
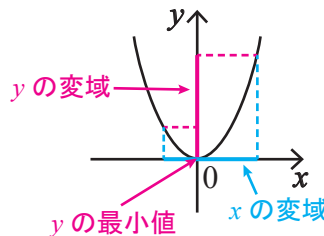
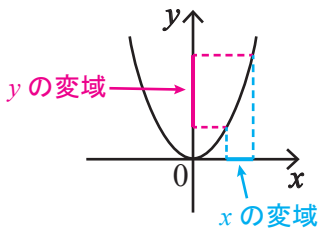
また、 $a < 0$ のとき、次のことがいえる。

x の値が増加するとき、 $x < 0$ の範囲では、 y の値は**増加**し、
 $x > 0$ の範囲では、 y の値は**減少**する。
 $x = 0$ のとき、 y は**最大値 0** をとる。



関数 $y = ax^2$ の x の変域と y の変域

x の変域が 0 をふくむ場合、 $x = 0$ のときに、 y の値は最大値または最小値をとる。



【1】(1)～(3)に当てはまる関数を①～④の中からすべて記号で答えなさい。

- ① $y = 2x^2$ ② $y = -5x^2$ ③ $y = \frac{5}{2}x^2$ ④ $y = -\frac{1}{3}x^2$

(1) $x > 0$ の範囲で x の値が増加すると、 y の値も増加する。(① , ③)

(2) $x = 0$ のとき y の値が最大になる。(② , ④)

(3) グラフの開き方が最も小さい。(②)

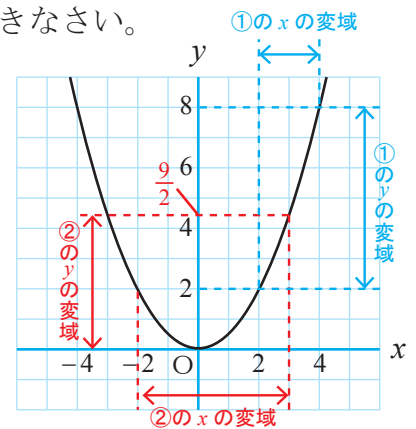
【2】関数 $y = \frac{1}{2}x^2$ において、以下の①～②の□にあてはまる数を書きなさい。

① x の変域が $2 \leq x \leq 4$ の場合、

y は、 $x = 2$ のとき、最小値 ㉞ 2 ,

$x = 4$ のとき、最大値 ㉟ 8 をとる。

したがって、 y の変域は ㉞ 2 $\leq y \leq$ ㉟ 8 である。



② x の変域が $-2 \leq x \leq 3$ の場合、 y は、

$x = 3$ のとき、最大値 ㉟ 9/2 , $x = 0$ のとき、最小値 ㊱ 0 をとる。

したがって、 y の変域は ㊱ 0 $\leq y \leq$ ㉟ 9/2 である。 x の変域が 0 をふくむので、
 $x = 0$ のとき y の値が最小値をとる。



関数 $y = ax^2$ (4)

関数 $y = ax^2$ の変化の割合

変化の割合は次の式で求められる。(変化の割合) = $\frac{(y \text{ の増加量})}{(x \text{ の増加量})}$

変化の割合はグラフ上の2点を結ぶ直線の傾きに等しい。

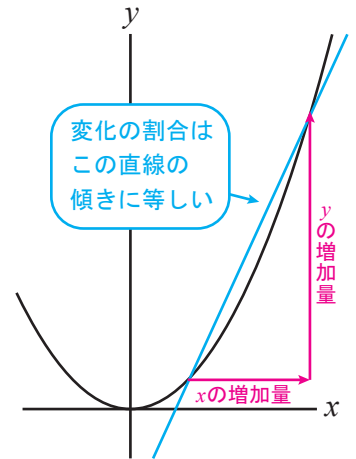
関数 $y = ax^2$ の変化の割合は関数 $y = ax$ の場合と違って一定ではない。

平均の速さ

斜面を転がるボールなどの x 秒間に進む距離を y m とすると、

平均の速さは、 $\frac{(\text{進んだ距離})}{(\text{進んだ時間})}$ (m/s) である。

$y = ax^2$ が成り立つとき、平均の速さは変化の割合に等しい。



【1】関数 $y = 3x^2$ について、 x の値が次のように増加するときの変化の割合を求めなさい。

(1) 1 から 3 まで

$x = 1$ のとき $y = 3$, $x = 3$ のとき $y = 27$

変化の割合は $\frac{27-3}{3-1} = 12$

答え 12

(2) -5 から -2 まで

$x = -5$ のとき $y = 75$, $x = -2$ のとき $y = 12$

変化の割合は $\frac{12-75}{-2-(-5)} = -21$

答え -21

【2】関数 $y = -2x^2$ について、 x の値が次のように増加するときの変化の割合を求めなさい。

(1) -3 から -1 まで

$x = -3$ のとき $y = -18$, $x = -1$ のとき $y = -2$

変化の割合は $\frac{-2-(-18)}{-1-(-3)} = 8$

答え 8

(2) 4 から 7 まで

$x = 4$ のとき $y = -32$, $x = 7$ のとき $y = -98$

変化の割合は $\frac{-98-(-32)}{7-4} = -22$

答え -22

【3】ボールが斜面を転がり始めてから、 x 秒間に進む距離を y m とすると、 $y = 2x^2$ の関係が成り立った。次の問いに答えなさい。

(1) 下の表を完成させなさい。

x (秒)	0	1	2	3	4	5	6
y (m)	0	2	8	18	32	50	72

(2) 1 秒間ごとの平均の速さを、転がり始めてから、4 秒後までについて求めなさい。

0 秒後～1 秒後 2 m/s

1 秒後～2 秒後 6 m/s

平均の速さは $\frac{(\text{進んだ距離})}{(\text{進んだ時間})}$ (m/s) だから、

0 秒後～1 秒後 $\frac{2-0}{1-0} = 2$ (m/s) 2 秒後～3 秒後 $\frac{18-8}{3-2} = 10$ (m/s) 2 秒後～3 秒後 10 m/s

1 秒後～2 秒後 $\frac{8-2}{2-1} = 6$ (m/s) 3 秒後～4 秒後 $\frac{32-18}{4-3} = 14$ (m/s) 3 秒後～4 秒後 14 m/s



関数 $y = ax^2$ (5)

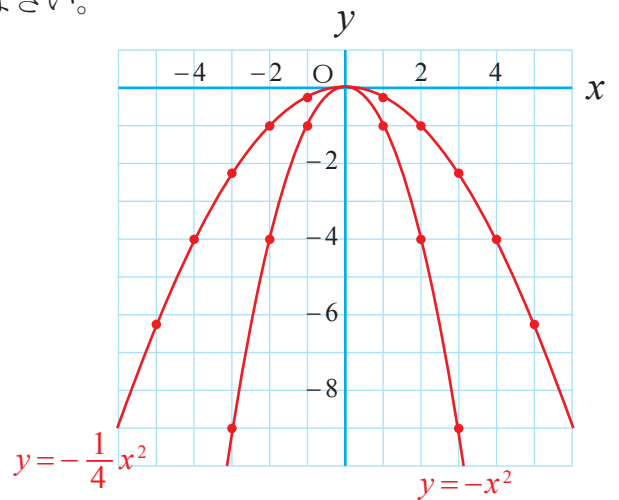
【1】関数 $y = -x^2$, $y = -\frac{1}{4}x^2$ について、次の問いに答えなさい。

(1) 下の表を完成させなさい

x	1	2	3	4	5
$-x^2$	-1	-4	-9	-16	-25
$-\frac{1}{4}x^2$	$-\frac{1}{4}$	-1	$-\frac{9}{4}$	-4	$-\frac{25}{4}$

(2) (1) でつくった表をもとに、右の図に

関数 $y = -x^2$, $y = -\frac{1}{4}x^2$ のグラフをかきなさい。



【2】関数 $y = \frac{1}{2}x^2$ について、 x の変域が次のときの y の変域を求めなさい。

(1) $-6 \leq x \leq -3$

y の値は、 $x = -6$ のとき最大値 18,
 $x = -3$ のとき最小値 $\frac{9}{2}$ をとる。

したがって、 $\frac{9}{2} \leq y \leq 18$

答え $\frac{9}{2} \leq y \leq 18$

(2) $-1 \leq x \leq 5$

y の値は、 $x = 5$ のとき最大値 $\frac{25}{2}$,
 $x = 0$ のとき最小値 0 をとる。

したがって、 $0 \leq y \leq \frac{25}{2}$

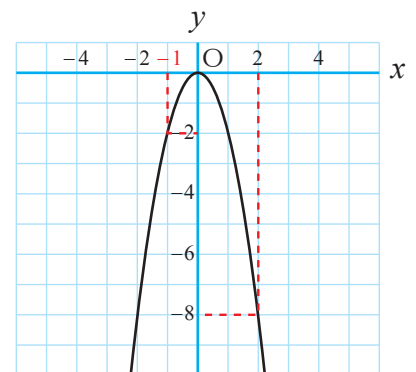
答え $0 \leq y \leq \frac{25}{2}$

【3】右の図は関数 $y = ax^2$ のグラフである。次の問いに答えなさい。

(1) この関数の式を求めなさい。

点 $(1, -2)$ を通っているので、 $-2 = a \times 1^2$
 $a = -2$ よって、 $y = -2x^2$

答え $y = -2x^2$



(2) x の変域が $-1 \leq x \leq 2$ のときの y の変域を求めなさい。

y の値は、 $x = 2$ のとき最小値 -8 ,
 $x = 0$ のとき最大値 0 をとる。

したがって、 $-8 \leq y \leq 0$

答え $-8 \leq y \leq 0$

(3) グラフがこの関数と x 軸について対称になる関数の式を答えなさい。

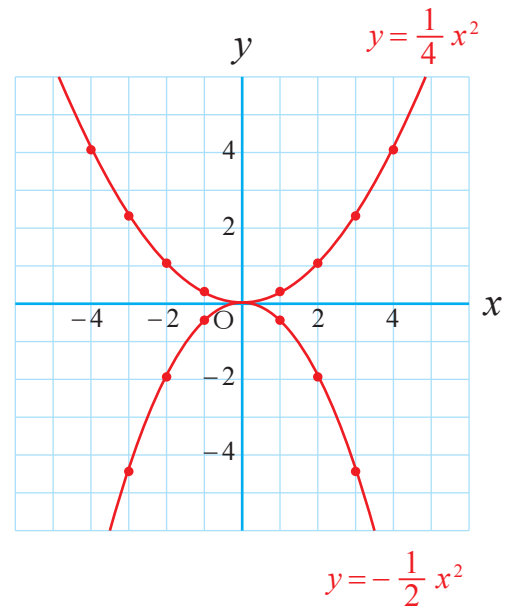
定数 a の絶対値が等しく符号が異なる関数のグラフは x 軸について対称になる。

答え $y = 2x^2$



関数 $y = ax^2$ (6)

【1】右の図に関数 $y = \frac{1}{4}x^2$, $y = -\frac{1}{2}x^2$ のグラフを書き入れなさい。



【2】次の①から④の関数について、次の問いに記号で答えなさい。

- ① $y = \frac{2}{3}x^2$ ② $y = -3x^2$ ③ $y = 5x^2$ ④ $y = -\frac{1}{5}x^2$

- (1) グラフの開き方が大きい順に並べなさい。 (④, ①, ②, ③)
 (2) $x > 0$ の範囲で x の値が増加すると y の値が減少するものをすべて選びなさい。(②, ④)
 (3) $x = 0$ のとき y の値が最小になるものをすべて選びなさい。(①, ③)

【3】関数 $y = ax^2$ で、 x の変域が $-1 \leq x \leq 6$ のとき y の変域が $-54 \leq y \leq 0$ である。
 a の値を求めなさい。

y の最大値が 0 であることより、 $a < 0$ である。
 $x = 6$ のとき y が最小値 -54 をとるので、
 a の値を求めると、 $-54 = a \times 6^2$

$$a = -\frac{3}{2}$$

答え $a = -\frac{3}{2}$

【4】関数 $y = ax^2$ のグラフが点 $(2, 12)$ を通るとき、以下の問いに答えなさい。

(1) a の値を求めなさい。

点 $(2, 12)$ を通っているので、 $12 = a \times 2^2$
 $a = 3$

答え $a = 3$

(2) このグラフが点 $(-1, b)$ を通るとき、 b の値を求めなさい。

$a = 3$ なので、 $y = 3x^2$
 $x = -1$, $y = b$ を代入して、 $b = 3 \times (-1)^2 = 3$

答え $b = 3$

(3) x の値が 1 から 3 まで増加するときの変化の割合を求めなさい。

$x = 1$ のとき $y = 3$, $x = 3$ のとき $y = 27$

変化の割合は $\frac{27-3}{3-1} = 12$

答え 12

